

## ★市バスで出かけよう★ その20

## ～昔の市バスの資料も展示中！市民ミュージアム～



「市民の足 川崎市バス」の展示では、こんなに古い写真も見ることができます。

今年で開館25周年を迎える市民ミュージアムは、「都市と人間」を基本テーマにした博物館と美術館の複合文化施設です。

川崎の成り立ちと歩みを考古、歴史、民俗などの豊富な資料で紹介する博物館。

川崎ゆかりの作品のみならず、都市に集まる人々の刺激から生み出されたポスター、写真、漫画、映画、ビデオなど、近現代の表現を中心に紹介する美術館。

こうした2つの側面から収集された多彩なコレクションと、独自性のある企画を館の特色としています。

1年中様々な企画展や常設展示が楽しめる市民ミュージアムですが、現在、博物館展示室において、川崎の歴史民俗資料を展示しており、市バス事業発展の一端を紹介する「市民の足 川崎市バス」の展示も行われています。

12月20日までの期間限定で、市バス所蔵の古い写真や資料を無料で見ることができますので、是非、市バスでお出かけください。

開館時間：9時30分～17時(入場は16時30分まで) 休館日：毎週月曜日、年末年始 ※月曜日が祝日の場合は、翌日が休館日です。



市民ミュージアムの玄関では、近代化産業遺産にも選ばれた「トーマス転炉」がお出迎え。



昭和25年頃の回数乗車券。ガス橋～新丸子間の特区は、当時5円で乗車することができました。

市民ミュージアムへの市バスでのアクセス

小杉駅前(武蔵小杉駅北口)1番のりば

「杉40系統市民ミュージアム行き、中原駅行き」  
「溝05系統溝口駅前行き」 約12分

「市民ミュージアム前」下車すぐ

【お問い合わせ先】 お客様サービス課 TEL044-200-3210

## バリアフリー教室、交通安全教室を実施しました！



車いすを使用して、バスの乗り降りをする様子

9月20日(金)、川崎市立四谷小学校にて神奈川運輸支局と合同でバリアフリー教室を実施しました。

参加した4年生の児童(90名)が車いすの乗車体験と視覚障がい者擬似体験を通して、車いす利用者や障がい者の介助について学習し、バリアフリーについての理解を深める一日となりました。

また、4月22日(月)、神奈川県立麻生総合高等学校及び神奈川県麻生警察署と合同で、麻生総合高校グラウンドにて交通安全教室を実施しました。

1年生の生徒(240名)が市バス車両を使用し、自転車の巻き込み事故の実演やバスの運転席からの死角体験などを通して、自転車事故の危険性や防止方法について学習しました。

今後も、市バスではバスを利用した体験学習の実施など社会貢献を継続していきます。



巻き込み事故の実演の様子

【お問い合わせ先】 安全指導課 TEL044-200-2944

## ～停留所名称変更のお知らせ～

11月1日(金)から、『東芝科学館前』停留所の名称が、『小向交番前』停留所に変更されました。

ご利用のお客様におかれましては、ご確認の上、ご利用ください。

変更路線は、川04・川73・川74・川75  
系統となります。



## オリジナルグッズ好評発売中！

市バスでは、イメージキャラクター「かわさきノルフィン」のオリジナルグッズや市バス型のグッズを各種発売しています。

市バス各営業所、乗車券発売所、お客様サービス課で発売しております。

ぜひ、お買い求めください。



かわさきノルフィン  
ぬいぐるみ  
1個 1,500円(税込)

【お問い合わせ先】 お客様サービス課 TEL044-200-3210